

〒143-0061 東京都大田区石川町1-14-11
グリーンヒルズ大岡山102号

Tel. 03-6421-8320 FAX 3728-5071
Eメール jrroukairou@yahoo.co.jp

J R 東 海 労 働 組 合

発行人 淵上 利和
編集人 高山 浩

2013年
2月1日
第331号



http://www.geocities.jp/jrtoukairou/

「減給」処分は無効!

報復処分撤回裁判勝利!

1月23日、東京地方裁判所は、平成23年(ワ)第19614号「減給処分無効確認等請求事件」(通称「報復処分撤回裁判」)で原告(東京第二運輸所分会齊藤書記長)に対する減給処分は無効という判決を言い渡しました。

2011年2月3日、出勤した齊藤書記長に対し、管理者が乗務点呼終了間際に突然「酒の臭いがする」と騒ぎ立て、「酒気帯び」をデッチ上げました。周りにいた人からも誰一人臭いと言う人は

いなく、アルコール検知器で2回検査しても基準値以下でした。にもかかわらず、会社は乗務を降ろし、翌日出勤を指定し、2月16日「減給」処分を発令したのです。齊藤書記長は、処分の取り消しを求め、6月14日提訴しました。

新幹線地本は、勝利判決を受け、「報復処分撤回裁判勝利報告集会」を開催しました。裁判傍聴及び集会には約100名の組合員・OBが結集しました。長島弁護士からは、判決文の説明で「処

分は懲戒権乱用であった。会社が描いた酒気帯びのストーリーが崩れ、会社の主張は認められなかった」と報告されました。齊藤書記長はこの間の闘いの支援・連帯へのお礼と、今後も会社の理不尽と闘う決意を述べました。裁判プロジェクトを代表して庭山分会長は、「プロジェクトとして、全分会にお邪魔し、共に

議論をつくり上げてきた。組織全体の闘いで裁判が勝利し得た」と挨拶しました。集会終了後は、参加者全員で勝利の美酒を交わしました。



勝利の喜びを報告する東二運分会齊藤書記長

職場からの闘いで組織強化・拡大を! 各地本で2013年新春旗開き開催

新幹線地本

新幹線地本は、1月20日北区滝野川会館で2013年新春旗開きを開催しました。司会は、森谷副委員長が行いました。成田委員長は年頭所感で、「①原発労働者をお

し、会社(JR東海)との団体交渉はできない。実現のために闘う。⑤検修体制の見直し、『専任V』、山本さんの出向問題、若い人たちに関係する問題など、私たちが労働者の利益のために闘っていく」と訴えました。

迎える予定だったが、体調不良で残念ながら欠席となった。反原発の闘いを推し進めていく。②昨年の衆議院議員選挙で、私たちは山崎誠氏と小林正枝氏を推薦して闘った。しかし、権力とマスコミの操作で自民党が圧勝した。夏の参議院議員選挙ではしつかり闘



う。③23日には報復処分撤回裁判の判決が出る。

また、「福島第一原発作業員に何が」のビデオ上映を行いました。

選挙

昨年末の衆議院議員選挙で掲出された自民党の「日本を取り戻す!」と題したポスター。経済、教育、外交、安心、新しい日本を取り戻すらしい。言うまでもなく、自民党は憲法9条を改悪して、自衛隊を「国防軍」に、原発の再稼働、TPP参加など、民衆の意と反する政策を目論んでいる▼政策を取り戻すものを照らし合わせると、イメージが沸くだろう。経済とは、葛西会長が何度も主張していた原発での経済立て直し。教育とは、戦前の軍国主義教育。外交とはTPPによる米追随型の深度化。安心とは、財界人が潤う世界。庶民にとっては全く無縁である▼安倍首相は「2%のインフレを目指す」としている。その一方で経団連は「賃上げはナンセンス」とばかりに、賃金抑制攻撃をかけてきている。2%物価が上昇しても、賃上げがゼロなら、生活はますます苦しくなる。消費は更に後退する▼今のところ、安倍政権は強行的に打っては出てこない様子だ。次期参議院議員選挙を控え、猫をかぶっているだろう。いずれは強硬姿勢に出ることは明らかだ▼安倍政権が目論んでいることを、どんどん広めていこう。内実共に大政翼賛会になってからでは遅い。

静岡地本



誰もが対象となる。廃止の闘いをしなければならぬ。③オスプレイや浜岡原発の課題があり、連帯の闘いが必要だ。④職場問題として、遠距離通勤解消に向け取り組んでいく」と挨拶しました。

来賓として、本部瀬上委員長、小林正枝前衆議院議員、鍋島地本OB会長からそれぞれ挨拶を受けました。

静岡地本は1月12日、旗開きを開催しました。主催者を代表して秋山副委員長は「①衆議院議員選挙で静岡地本は最大限取り組みだ。しかし、自民圧勝で安倍政権ができた。次期の参議院議員選挙には、自民党の勝利をさせてはならない。②専任社員の制度が変わり、全ての社員が働けるようになった。しかし、会社は『専任V』をつくり、

続いて、学習として専任社員制度の変更について、資料の読み合わせと、本部本橋業務部長からの捕提説明を受けました。これに対して多くの発言が相次ぎました。

各分会の決意表明の後、渡辺書記長は『専任V』の不当性が発言により全体で確認できた。この学習や情報を広めていこう」とまとめ、旗開きを終了しました。

名古屋地本



名古屋地本は1月15日、ウインクあいちで、2013年旗開きを開催しました。山田委員長は年頭所感で、ポーナスカット愛労委、リニア反対の闘い、三重における掲示板設置を求める闘いなど、今年1年の課題について、組合員の皆さんに先頭で闘う決意を述べました。

新幹線関西地本は1月13日、西町甲東会館で2013年旗開きを開催しました。旗開きは畑野書記長の司会で始まりまし



新幹線関西地本

来賓には、瀬上本部委員長、JR貨物労組東海地本細川委員長、原地本OB会長、鉄道ファミリア加藤誠二さん、楠前関ヶ原町議、東濃リニアを考える会原事務局長が駆けつけ、連帯の挨拶を受けました。

続いて、今年度定年退職される組合員を紹介

小林委員長は年頭所感で「①政権をとった自民党は原発推進、消費税増税、TPP推進、日米軍事同盟の強化、集団的自衛権の行使、国防軍の創設、憲法改正であり、資本の生き残りかけた政治が行われようとしている。②企業による首切り、イジメ、そして自殺が報じられている。JR東海も例外ではなく、とりわ

し、記念品を贈呈し、労をねぎらいました。越後組織部長が済州島平和研修報告、堀部教宣部長がオスプレイ配備についての講演を行い、旗開きを終了しました。

また、旗開きの前段で地本OB総会を開催し、多くのOBが旗開きに参加し、懇親を深めました。

高岡副委員長は「反戦！反核・反原発！憲法改悪反対！人間が人間らしく生きられる社会の実現、職場から労働組合の運動を強化・発展するために、この一年間最大限奮闘しよう」とまとめ、旗開きを閉会しました。



田城議員 便り

年が明けたと思ったら、もう2月になりました。インフルエンザやノロウイルスが流行してしまいが、組合員の皆さんは元気で業務や組合の活動をしていることと思えます。私は元気に、1月28日に開会した第183回通常国会に臨んでいます。

このように、社会の課題と鉄道有機的に結びつけながら、具体的に交通政策を提言していきま

とここで、私の公約ともいえる「3つの実現」の中に「地球に優しい総合交通政策の実現」があります。田城事務所では、東日本大震災と福島第一原発事故等で遅れていたこの政策提言を具体化するために、昨秋にプロジェクトを立ち上げました。鉄道を中心に陸海空の公共交通とマイカー等の交通網が、行き過ぎた

競争による共倒れや安全性が低下をすることなく、効率良く有機的に結びついて、誰でも何処でも、移動することができるよう整備された社会を目指して具体化して行きます。「誰でも」とは、体にハンデイのある方も健康者も、お年寄りから免許を持たない学生から、都市から限界集落までという意味です。

ローカル線存続の声は、都市部の旅行好き、鉄道好きの皆さんからも数多くお聞きします。加えて観光立国を目指し、現在の5倍の3000万人の外国人観光客を招こうとする日本にとって、大陸と違う海岸線や山間を走る鉄道の旅は貴重な観光資源です。津波で流された被災地域の鉄道の復旧は喫緊の重要な課題です。地域住民の重要な社会インフラの機能だけでなく、産業の将来や今後期待される観光資源としても安易に廃止ありきで進んではなりません。



中央本部事務所移転のお知らせ

〒145-0061
東京都大田区石川町一四一
グリーンヒルズ大岡山一〇二号
電話 03-6421-8320
FAX 03-3728-5071